

社会福祉法人基本財産担保提供承認申請書	
申請者	主たる事務所の所在地
	ふりがな
	社会福祉法人の名称
	理事長の氏名
申請年月日	
資金の借入れ理由	
借入金で行う事業の概要	
資金計画	
担保提供に係る借入金	借入先
	借入金額
	借入期間
	借入利息
	償還方法
	償還計画
担保物件	

備考

- 1 用紙の大きさ 日本産業規格 A列 4番
- 2 記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙（大きさは、日本産業規格 A列 4番とする。）の枚数を増加し、この様式に準じた申請書を作成すること。
- 3 償還計画の欄には、償還についての年次計画を記載するとともに、その償還財源を明記すること。
- 4 担保物件の欄には、担保に供する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びにその具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地積並びにその具体的な用途を記載すること。
 なお、既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは、その旨を附記すること。
- 5 この申請書には、次の書類を添附すること。
 - (1) 定款に定める手続を経たことを証する書類
 - (2) 財産目録
 - (3) 担保に供する物件が不動産の場合は、当該物件の登記事項証明書及び価格評価書
 - (4) 償還財源として寄附を予定している場合は、法人と寄附者の間の贈与契約書の写し
 - (5) 担保提供の原因となった借入金等の用途を明らかにする書類
 - (6) その他市長が必要と認める書類
- 6 この申請書の提出部数は、正本 1通、副本 1通とすること。
- 7 資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合には、この様式によらないで、適宜申請書（左横書きとし、用紙は日本産業規格 A列 4番とする。）を作成すること。